



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 **週刊**
 2012年1月13日号 No.225

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317 (直通)
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



ライトアップされた伝通院の新しい山門(上)と新春宣伝(右下)=1月3日

歴史をふりかえる
 と、「オール与党」「二大政党づくり」という共産党封じ込め作戦のたびごとに被害を受けたのは、共産党だけではなく、国民

「歴史的岐路」に立つ、2012年の幕開け
「ルールある経済社会」を築き、人間らしい雇用の保障、中小企業・営業の再生、格差の解消…の年に
 2012年、今年もよろしくお願いいたします。
 年末年始、多くの方々との対話、ご挨拶をいたしました。毎年感じるのは、「年々、くらし向きは悪くなっていく」ということです。「昨年は震災後、月を追うことに仕事が無くなった」とか、「もう個人商店はなくなるよ」…こんな声がいっぱいです。たしかに、年末で営業を閉じたお店、年度末で廃業予定 などなど、深刻です。ある個人営業のご主人は「十数万円する製品を1台売っても、手元に入るマージンはたったの数千円。これじゃやっていけないよ。消費税が10%になったら、どうなるの?」と嘆きます。

民の暮らし、政治経済、社会の全体でした。ですから、こつこつ歴史を繰り返すたびに、時の政府の基盤を掘り崩し、行き詰まりと衰退を深刻にしてみました。「二大政党政治」は早くも破たん状態ですが、暮らしはさらに悪くなりました。
 今年は、何よりも震災復興、原発事故の対策を本格的にすすめながら、国民生活を守るための運動を大きく発展させて、政治の閉塞状態を打破する展望をつくる年です。



七福神めぐり。多くのみなさんのご参加、ありがとうございました

7日、恒例の七福神めぐり、「歩けません」と言いながら差し入れをもって事務所に来ていただいた方を含めて、19人が参加しました。地下鉄も利用して、午前中で回り、希望者で昼食をとりました。今年一年の、後援会としてのスタートです。今年もよろしくお願いいたします。



党文京地区主催

日本共産党 新春のつどい

**1月17日(火)午後6時半
 区民センター3A**

お話は、笠井あきら衆院議員
 区議団ほか お気軽にご参加ください

まんだち日誌

- 1日 初詣の後、午前4時から「赤旗日刊紙」の配達。終了後、掲載の「新春インタビュー」を読んで、寝ました。
- 3日 区内一巡新春宣伝。
- 4日 朝一番で新幹線に乗り込み浜松へ。バスで50分かけ井伊谷に着。中学校時代のクラス会に参加。30年以上ぶりに会った友人もいて、昔話に花が咲きました。夜、帰宅。
- 6日 夜、文京区労働組合協議会の新年会。区議会各会派そろって参加していました。年に一回、国労のうたごえを聞ける貴重な機会です。
- 8日 昼、在日本大韓国民団の新年会に初めて参加。今年の韓国総選挙、大統領選挙で初めて参政権が得られたことが報告されていました。